

# 健康ぷらざ

## No.249

企画:日本医師会

# ご用心!

# 虫刺されもいろいろです。

虫刺されの主な原因はカ、ブユ、ノミ、ダニ、ハチ、ムカデ、ケムシです。

症状は皮膚の痛み、赤み、かゆみ、ブツブツ、腫れ<sup>は</sup>などです。

その人の体質や虫の種類によつては、

刺されてすぐに症状が出る場合や、

刺されてから1〜2日後に症状が出る場合があります。

スズメバチやアシナガバチ、ミツバチなどに刺されると、

30分以内に全身のかゆみや吐き気、呼吸困難、血圧低下などの

重い症状(アナフィラキシーショック)を起こす特異体質の人が

いますので、特に注意してください。

その場合は救急治療が必要です。

虫刺されの予防には、

野山や公園などでむやみに肌を出さないこと、

虫よけ剤を活用することが効果的です。

刺されて症状が強いときには早めに医療機関を受診してください。



写真はオオスズメバチ



指導:兵庫医科大学皮膚科准教授 夏秋 優

◆待合室等に掲示し、患者さんにお見せください。